

2019年度 日本原子力学会若手連絡会 若手討論会 (NEFY)

シナリオ・プランニングの実践

「日本の電力の未来 2040 ～原子力村からの脱村～」

これからの電力業界、どんなことが起こると思いますか？どんな懸念がありますか？
不確実な将来に備えるため、エネルギーミックスを検討するターゲットとして 2040 年を見据え、その間に起こりうる問題や解決すべき課題を議論しながら“シナリオ 2040”を今後の電力を担う若手の目線で描いてみませんか？

今後の電力を担っていく若手は、今般の激しい変化の中で、将来の見通しを持ち、そこに自らをどのように位置づけるかを前向きに考え、多様なリスクへの感性を高めながら日々の業務や研究に打ち込むことが求められます。これを実現するためには、様々な立場の主体が連携して将来像やリスクについて議論し、考えを深めていくことが不可欠です。

日本原子力学会若手連絡会 (YGN) では、2017 年、2018 年と原子力若手討論会 (NEFY : Nuclear Energy Forum of Young Generation) の場で、「原子力の未来をどう描くか？若手が考えるシナリオ 2040」をテーマにシナリオ・プランニング研修を実施してきました。しかし、こうした議論は原子力に限ることなく、様々な電源から構成されることを目指す日本のエネルギーミックスを踏まえ、高い視座から議論されることが重要です。そこで今年度は、「日本の電力の未来 2040～原子力村からの脱村～」と題し、火力×原子力×再生可能エネルギー等、多様な電力分野で活躍する若手で 2040 年までのシナリオを描く、グループワーク形式のシナリオ・プランニング研修を開催します。

シナリオ・プランニングとは、将来の社会や事業における変化の在り様を大胆に描きながら、戦略的に対応していくための洞察を得る方法です。昨年度までの開催でも大変ご好評をいただいております。

原子力に限らず、火力、再生可能エネルギー、送電網等の幅広い電力分野において、意欲ある若手の参加を歓迎しております。みなさまのご参加お待ちしております。

【日時】 2020年1月31日(金) 9:30～18:30

(開場：9:00、懇親会：18:30～21:00)

【会場】 ㈱三菱総合研究所 本社 大会議室 (〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3)

地図：<https://www.mri.co.jp/company/access/index.html>

【主催・協賛】 主催：原子力学会若手連絡会 協賛：エネルギー・資源学会

【費用】 <参加費> 上述学会の正会員、学生会員：無料
非会員(学生)：1,000円(税込) 非会員(社会人)：2,000円(税込)

<弁当> 1,000円(税込・予定)

<懇親会費> 5,000円(税込・予定)

※懇親会には、シナリオ・プランニングの結果の相互共有の時間も兼ねます

【申込】 参加を希望される方は、**1月24日(金)までに、メールの件名を「NEFY2019参加申込」とし、本文に、①お名前、②ご所属、③メールアドレス、④学会会員区分(正会員/非会員/学生会員/学生非会員)⑤懇親会ご出席 or ご欠席、⑥領収書の要否**を記載の上、以下の宛先までメールでお申込みください。

日本原子力学会若手連絡会 NEFY 参加受付 (nefy2019@aesj-ygn.org)

※原則、**39歳以下の若手・学生が対象**です。

※募集は**70名**を予定しています。応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

【プログラム (予定)】: 2019/1/31 (金) 9:00 開場、9:30 開会

時間	内容
9:30-9:45	開会・趣旨説明
9:45-10:30	基調講演① 「日本のエネルギーミックス」 講師：井上裕史 氏（三菱総合研究所）
10:30-11:15	基調講演② 「日本の電力市場」 講師：小宮山涼一 氏（東京大学）
11:15-11:30	ガイダンス 日本原子力学会若手連絡会委員 吉永恭平
11:30-12:00	演習①：課題出し 自己紹介 将来起こりうる課題の洗い出し
12:00-13:00	昼休憩
13:00-14:30	演習②クラスタリング 課題のクラスタリングと重要な課題の抽出
14:30-15:30	演習③シナリオ基本構造 シナリオのストーリー構成作成
15:30-15:45	休憩
15:45-17:30	演習③続き、④シナリオ作成 演習③シナリオのストーリー構成作成 演習④シナリオ作成
17:30-18:15	演習⑤インプリケーション シナリオが自社に与える影響、リスクの兆候議論
18:15-18:30	閉会
18:30-21:00	※会場にて相互共有＋懇親会

※NEFY では、各講演及びグループワークの内容を含め、すべてにチャタムハウスルールを適用し、率直な意見交換を行うことを旨とします。そのため、NEFY で得た情報を対外的に引用・公開する場合には、発言者の所属や氏名に言及しないようご留意下さい。

【若手連絡会 (YGN) の概要】

原子力に携わる若手世代間の連携を強めることで、若手が本来持つ活力を引き出し、その専門性や能力を高める活動を行っています。この活動を通し、原子力全体の活性化を図り、原子力技術の発展、原子力に関する諸問題の解決、そのために必要となる新たな若手の育成に貢献することを目的としています。運営委員は計 28 名であり、会長（東京工業大学）、副会長（電力中央研究所）、幹事・委員（OECD NEA、電気事業者、日本原子力研究開発機構、メーカー等）で構成されています。

以 上